

やりの持ち込みについて

下記のとおり、検査に合格して持ち込みを許可されたやりは、「預かり証」を発行のうえ一括借り上げとなり、参加競技者で共有できるものとする。

<競技注意事項 10.競技用具について>より抜粋

(1) 競技に使用する用器具は、棒高跳用ポール以外、すべて主催者が用意したものを使用しなければならない。ただし、やりについては、通知した競技場備え付けの投てき用器具リストに無いものと、1個しかないものに限り、当日検査の上使用を認める。希望者は招集開始時刻30分前から招集開始時刻まで(混成競技は競技開始の60分前まで)に、TICで「用器具検査申請書」により申し出ること。ただし、検査に合格した用器具については、「預り証」を発行のうえ一括借り上げし、参加競技者で共有できるものとする。借り上げた用器具は、競技終了後にTICで返却する。

1 検査時間

第2日	7月30日(日)	男子やり投	予選1組	8:20~	8:50
			予選2組	10:50~	11:20
			決勝	15:55~	16:25
		男子八種競技やり投		競技開始60分前	
第4日	8月1日(火)	女子やり投	予選1組	8:35~	9:05
			予選2組	10:55~	11:25
			決勝	15:55~	16:25
		女子七種競技やり投		競技開始60分前	

2 受け渡し場所 TIC

3 手順

- ①所定の時刻までに申請場所(TIC)に用具を持参する。
- ②申請書を記入(予め記入したものを提出するの也可)
→ 預かり証を受領する。
- ③「検査合格」の場合 → 競技場所に出る
「不合格」の場合 → TICにて返却
- ④競技終了後 → TICにて預かり証と引き替えに返却

※借り上げたやりが破損した場合について、主催者側は一切の責任を負いませんのでご了承ください。